

【スポーツ科学部スポーツ健康科学科資料】

「履修ガイド」の動画を確認後、学生便覧 PDF と併せて本資料を用いて時間割を作成しよう。

〔履修登録のスケジュール〕

一次登録 履修ガイダンス後 ~ 4月3日(水)11時00分

二次登録 4月4日(木)6時00分~24時00分

履修修正 4月6日(土)6時00分~4月12日(金)17時00分

※すべての期間において24時00分~6時00分は、システムを利用できません。

1. 卒業要件について (学生便覧 p.25)

- 卒業に必要な単位は124単位である。
- 科目は全学共通科目(pp.27-29)と学部固有科目(pp.34-35)の2つに区別され全学共通科目で最低40単位、学部固有科目で最低84単位を修得する必要がある。
- 各学期で履修できる単位数は最大で24単位である。
- 必修科目は卒業までに必ず合格して単位を修得する必要がある、不合格となった場合は翌年再履修する必要がある。
- 選択必修は各グループから必要な単位数以上を選択し、卒業までに必ず修得する必要がある。

2. 学部固有科目について (学生便覧 pp.34-35)

■卒業に必要な学部固有科目単位数は84単位(内訳:必修40単位+選択必修9単位+選択35単位)。

必修科目

卒業までに必ず修得する必要がある。
 《1年生の対象科目》
 8科目(16単位)
 ■スポーツ科学入門
 ■アカデミック・スキルズ
 ■情報スキルズ
 ■トレーニング基礎
 ■解剖・生理学A
 ■解剖・生理学B
 ■体育・スポーツ原論
 ■体育・スポーツ史

選択必修科目

指定された複数の科目から選択して必ず修得する必要がある。
 《1年生の対象科目》
 ■スポーツ実技A
 ➡6種目のうち2種目(2単位)必要

選択科目

卒業までに35単位選択して修得する

◎:必修科目(卒業要件:40単位) ●:選択必修科目(卒業要件:9単位) なし:選択科目(卒業要件:35単位) ▲:自由科目(卒業要件外)

区分	1年		2年		3年		4年	
	1 Semester 科目名(単位)	2 Semester 科目名(単位)	3 Semester 科目名(単位)	4 Semester 科目名(単位)	5 Semester 科目名(単位)	6 Semester 科目名(単位)	7 Semester 科目名(単位)	8 Semester 科目名(単位)
学部共通科目	導入科目	○スポーツ科学入門(2) ○アカデミック・スキルズ(2)	○アカデミック・スキルズ(2) ○情報スキルズ(2)					
	基礎科目	○トレーニング基礎(2) レクリエーション基礎実習(1)	◎健康学概論(2)					
	基幹科目	●スポーツ実技A(半期各1)※1 (バレーボール・バスケットボール・サッカー・ソフトボール・ラグビー・ハンドボール)	●スポーツ実技B(半期各1)※2 (陸上競技トラック・陸上競技フィールド・器械運動・水泳) ●スポーツ実技C(半期各1)※2 (柔道・剣道・ダンス・体づくり運動)	●スポーツ実技D(半期各1)※2 (バドミントン・卓球・テニス)				
	応用科目	野外活動実習(スキー)(2)	野外活動実習(アリンポーツ)(2)	野外活動実習(各2) (アウトドアスポーツ・キャンプ)	◎セミナーA(2) ◎セミナーB(2)	◎セミナーC(2) ◎セミナーD(2)		
スポーツ健康科学開講科目	基礎科目	◎解剖・生理学A(2) ◎解剖・生理学B(2) ◎体育・スポーツ原論(2) ◎体育・スポーツ史(2)	◎運動・スポーツ生理学(2) ◎バイオメカニクス(2) ◎体育・スポーツ心理学(2) ◎生涯スポーツ論(2)					
	基幹科目	健康運動実践学(2) 子どもスポーツ学(2)	康と生活習慣病(1) スポーツ健康行動論(2) 子どもスポーツ学(2) 子どもスポーツ学(2) 健康運動実習A(1) 健康運動実習B(1) スポーツ医学A(2) スポーツ医学B(2)	スポーツ実技学(2) ◎衛生・公衆衛生学A(2) ◎衛生・公衆衛生学B(2) 学校保健A(2) 学校保健B(2)				
	応用科目	スポーツ救急処置(2)	発育老化論(2)	スポーツ医学C(2) リハビリテーション学(2) 健康運動実習C(1) 健康運動指導法(2)	子どもスポーツ学(2) 子どもスポーツ学(2) 子どもスポーツ学(2)	スポーツ環境論(2) 障害者スポーツ論(2) 保健体育科教育法(2)	救急処置法(2) 労働衛生学A(2) 労働衛生学B(2)	
	展開科目	バレーボール・ハンドボール 障害者スポーツ実習(1)	バレーボール・ハンドボール スポーツ社会学(2)	バレーボール・ハンドボール スポーツ社会学(2)	体育科教育法I(2)※4 保健科教育法I(2)※4	体育実技指導法(半期各2)※4 (武道・球技・体づくり運動・ダンス・陸上競技・器械運動・水泳)	体育科教育法II(2)※4 保健科教育法II(2)※4	(毎年)教育実習I(5)※4
他学開講科目	スポーツ教育	運動指導観察実習(2)	安全学(2)	運動指導観察実習(2)			運動指導観察実習(2)	
	競技スポーツ	スポーツパフォーマンス実習I(1) スポーツパフォーマンス実習II(1)	スポーツパフォーマンス実習III(1) トレーニング論A(2) トレーニング論B(2)	スポーツパフォーマンス実習IV(1) トレーニング論A(2) トレーニング論B(2)	コーチング科学A(2) コーチング科学B(2)	▲コーチング実習(専門種目)A(2) ▲コーチング実習(専門種目)B(2)		
	トレーナー	トレーナー事例研究(2)	運動器の機能解剖学A(2) スポーツコンディショニング論(2)	運動器の機能解剖学B(2) スポーツコンディショニング論(2)	地域開発論/スポーツツーリズム(2)	スポーツ経営学概論(2) スポーツ施設管理論(2)	トレーニングプログラムデザイン(2)	
スポーツマネジメント	スポーツマネジメント事例研究(2)	スポーツデータ分析(基礎)(2)	スポーツ行政・政策論(2) タイ/タイ社会論(2) スポーツプロモーション論(2)			スポーツ法学(2)		

※1 <卒業要件>スポーツ実技A(2単位) ※2 <卒業要件>スポーツ実技B・C・D各1単位
 ※3 <卒業要件>運動生理学演習・健康診断演習・衛生・公衆衛生学演習の3科目中2科目は選択必修 ※4 教職課程履修者のみ履修可

3. 学部固有科目 注意事項 (学生便覧 pp.40-43)

学部固有科目を履修するにあたっての留意点が記載されていますので、必ず学生便覧を確認してください。
 スポーツ科学部の学生が1セメスターで履修登録できる最大単位数(履修登録制限単位)は、24 単位ですが、一部、履修登録制限単位に含まれない科目があります。各科目の留意点を参照してください。

■1 年生が履修できる科目で履修登録制限単位に含まれない科目

- ◇野外活動実習(スキー) ◇トレーナー事例研究 ◇スポーツマネジメント事例研究 ◇スポーツパフォーマンス実習Ⅰ・Ⅱ

4. 時間割作成のポイント

① 学部固有の必修科目及び選択必修科目(スポーツ実技A)を入れる

- 時間割表の早見表で自分の班(新入生ガイダンスにて案内)が指定されている学期・曜日・時限を把握する
- ・スポーツ実技Aの種目や時間帯は新入生ガイダンスにて案内

② 全学共通の外国語基礎(英語・第二外国語)科目を入れる

- 英語コミュニケーションA(1 単位)および英語リーディングA(1 単位)を1 科目ずつ選択する
 - ・各科目のレベル(アドバンスト、インターミディエイト、エレメンタリー、ベーシック)を選択 ※学生便覧 p28 参照
 - ・各教員の授業内容をシラバスで確認し、履修するクラスを選択 ※履修可能なクラスは時間割表記載科目のみ
 - ・各クラスは定員が設定されているため、抽選で漏れた場合には定員に空きがあるクラスで選択
- 第二外国語A・Bは指定されたクラス(新入生ガイダンスにて案内)を入れる(2 単位)
 - ・第二外国語A・Bは2 単位科目だが、履修登録単位数を計算する際は、各セメスター1単位で計算

③ 空いている時間に全学共通・学部固有の「選択科目」を入れる

≪早見表の見方≫

年度 スポーツ科学部 1年生 学科目時間割早見表

曜日	時限	学部固有科目 及び 外国語基礎科目																	
		スポーツ教育学科				競技スポーツ学科				スポーツ健康学科				トレーナー学科				スポーツマネジメント学科	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P		
1	春																		
1	秋																		
2	春																		
2	秋																		
3	春																		
3	秋																		
4	春																		
4	秋																		
5	春																		
5	秋																		

割り当てられた班の位置を縦に見ることで学部固有科目と外国語基礎(英語・第二外国語)科目を履修する時間割が確認できます。

◎:必修科目 ●:選択必修科目

※アルファベットの班は新入生ガイダンスで案内します。

スポーツ実技Aの履修する種目と時間割は、新入生ガイダンスで案内します。
 なお、スポーツ実技Aの割り当てられた種目や時間割は変更できません。

◎…必修科目 ●…選択必修科目 【男・女】…男女のクラス分けは予定

5. 教職について（学生便覧 pp.49-54）

教員免許状を取得しようとする学生は、全学共通科目や学部固有科目のほかに、教職課程で開講されている科目の単位修得が必要となります。教職課程の履修開始は2年生からですが、教員免許状取得に必要な全学共通科目や学部固有科目は、1年生から履修できる科目もありますので、あらかじめ学生便覧を確認し、計画的に履修しましょう。

6. 資格について（学生便覧 pp.55-70）

資格ごとに取得できる学科や方法等が掲載されています。該当の資格を取得することを考えている学生は、あらかじめ学生便覧を確認しておきましょう。

〔参考〕

履修計画表：春学期

時限	項目	月	火	水	木	金
1 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
2 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
3 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
4 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
5 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
集中 講義	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】

履修計画チェック表

項目	チェック
学部固有の必修科目のうち、早見表を確認し、自分の班が春学期に履修できる科目を全ていれましたか？	<input type="checkbox"/>
学部固有のスポーツ実技Aは、指定された種目・時間割で全ていれましたか？	<input type="checkbox"/>
全学共通の第二外国語科目は、割り当てられた言語・クラスをいれましたか？	<input type="checkbox"/>
全学共通の英語科目は、自分の班が履修できるクラスをいれましたか？	<input type="checkbox"/>
第二外国語を各1単位(A:1単位 B:1単位)で計算した上で、履修登録制限単位の24単位以下ですか？	<input type="checkbox"/>

履修に関するFAQ(よくある質問)

Q 「単位」とは何ですか。

履修した授業に出席し、一定以上の成績を修めると、その証明として学校から与えられるものです。単位は数で表され、学生便覧(p27,p34)の科目名の後ろにあるカッコの中の数字が、その科目を合格した際に修得できる単位数を表します。スポーツ科学部を卒業するために必要な単位数は、「124 単位」です。4 年間を通じて必要な科目を履修し合格することで単位を取得し、卒業までに 124 単位を修得する必要があります。

Q 何単位分履修登録をしたらいいですか。

履修登録制限単位数内であれば、履修登録する単位数は自由ですが、4年間で余裕も持って卒業できるよう、**可能な限り多くの単位を履修することを推奨します。**

Q 英語基礎科目のアドバンストクラスを履修したいのですが、時間割表から見つけれません。

アドバンストクラスは、**早見表で指定されている時間帯とは別の曜日時限で開講されています。**
アドバンスト英語リーディング:金3 アドバンスト英語コミュニケーション:月1

Q 全学共通科目ソフィア系(講義系)科目は A と B をセットで履修する必要がありますか。また、B を先に履修し、その後 A を履修することは可能ですか。

全学共通科目ソフィア系科目(自然/人間/社会の探究・新領域)は**必ずしもセットで履修する必要はありません。**例えば、春学期に「数学 A」を履修した場合でも、秋学期に「数学 B」を履修しなければならないということはありません。また、履修する順序にルールはないため、春学期に「数学 A」を履修していなくても秋学期に「数学 B」を履修することはできます。授業についていけないか心配であれば、履修登録前にシラバスで授業内容を確認してください。

Q A 先生の「倫理学 A」と B 先生の「倫理学 A」を同時に履修できますか。

同じ名称の科目を同時に履修することはできません。また一度履修をして合格した科目は、教員が違って再度履修することはできません。

Q 今回の履修登録でソフィア系科目(講義系)は、各科目群から均等に履修しなければいけないですか。(例)4科目履修する場合、自然:1科目 人間:1科目 社会:1科目 新領域:1科目

1 年生春学期の履修登録では、**必ずしも均等に履修する必要はありません。**ただし、各科目群の最低単位数 4 単位は、早めに修得することが望ましいです。また、各科目群で 4 単位を超えて修得した単位は、選択科目(16 単位)の単位としてカウントされます。詳細は授業ガイドを確認してください。

Q 第二外国語が希望の言語ではありません。どうしたらいいですか。

各言語には教育の質を担保するために、定員が設定されています。現在表示されている第二外国語については、**厳選な抽選を行った結果によるものです。変更することはできません。**
卒業に必ず必要な科目となりますので、現在登録されている言語で受講し修得をしてください。

Q 【二次登録・履修修正期間】履修申請で抽選漏れとなった「英語基礎科目」のクラスが、履修申請画面で「定員残り●名」と表示されています。定員に空きがあるのでしょうか。

上級生定員に空きがあるだけで 1 年生定員には空きがない場合があります。
英語基礎科目については、1 年生定員と上級生定員をそれぞれ設定しています。「空きあり」と表示されている場合でも、上級生定員に空きがあるだけで 1 年生定員には空きがない場合があります。
落選した科目については、二次履修登録で履修登録しても再度落選してしまう可能性が高いため、別のコマ(レベルを変更するなど)で履修登録をすることをお勧めします。
また、二次履修登録の抽選でも落選した場合は履修修正期間に再度履修登録していただく形となります。

Q 二次抽選で落選した科目があった場合どうしたらいいですか。
また、履修が確定した科目を修正して、新しい科目を履修登録することはできますか。

二次抽選で落選した場合、4/6～の履修登録修正期間に追加登録を行ってください。

また、確定した科目についても修正することが可能です。履修登録修正期間で申請した科目は、先着順となり、抽選にはなりません。申請できれば確定となります。

Q 履修登録した科目が MaNaBo に反映されません。

MaNaBo に履修科目が表示されるのは、次のタイミングです。

- ・一次申込期間(~4/3)申請し、当選した科目 → 4/4 の朝6時から反映されます。
- ・二次申込期間(4/4)申請し、当選した科目 → 4/5 の朝6時から反映されます。
- ・履修修正期間(4/6~4/13)に追加した科目 → 登録した翌日の朝6時から反映されます。